

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	発達支援センターかさおか（放課後等デイサービス）		
○保護者評価実施期間	令和7年11月1日		～ 令和7年12月19日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	令和7年11月1日		～ 令和7年12月19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月30日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	法人内に事業所があるので、いろいろな大人との交流ができ、挨拶やマナーが学べる。社会体験を実施している	買い物散歩や電車などの交通機関を使った社会体験を行うなど、園外の療育を行っている。法人内の職員に挨拶したり、質問するなどの機会をもうけ事前学習を行う	子どもの要望を聞き、活動に取り入れる
2	同法人の事業所職員との情報共有により様々な視点で療育を行っている	保育士、言語聴覚士、作業療法士など多職種の職員との情報共有を行う。	他事業所の職員との連携や研修参加を行いスキルアップを目指す
3	子ども達、保護者に寄り添い、丁寧な支援ができる職員が多い	様々な発達に関する情報を掲示、専門書の貸し出しや紹介を行う	情報発信だけでなく座談会や参観日など保護者同士の交流の場を作る

	事業所の弱み（※）と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	建物が古く、狭い	物が多いので、整理整頓に心掛けている	活動に合わせて場所を変えたり、グループに分かれて活動するなどして工夫している
2	時間が短い	療育時間が1時間のため	1時間と言う短い時間の中でも充実した療育ができるように事前にしっかり準備を行う。
3	保護者同士の交流の場がない	座談会など保護者同士の集まる機会をなかなかもうけられなかった	座談会や参観日をもうける